

富士見公園に関するサウンディング調査

公園概要資料

《項目》

- 01 | 公募対象予定地概要
- 02 | 公園の現況
- 03 | 周辺概況
- 04 | パークPFI事業の想定

入間市 都市整備部 都市計画課

①入間市の概要

- 埼玉県南西部に位置し、**都心から40km圏内**にある。
- 市域の約10分の1を占める茶畑では、日本三大銘茶のひとつである**狭山茶**を生産している。
- 加治丘陵と狭山丘陵、市内を流れる3本の河川が、自然豊かなまちなみを形作っている。
- **国道16号**をはじめ、国道4路線や**圏央道入間IC**があり、首都圏へのアクセスのみならず、広域的にも**利便性の高い交通網が形成**されている。

▼入間市の概要

| | |
|-----|------------------------|
| 市面積 | 44.69km ² |
| 人口 | 145,651人 (令和2年国勢調査) |
| 世帯数 | 61,222世帯 (令和2年国勢調査) |

▼①狭山茶の茶畑



▼②加治丘陵



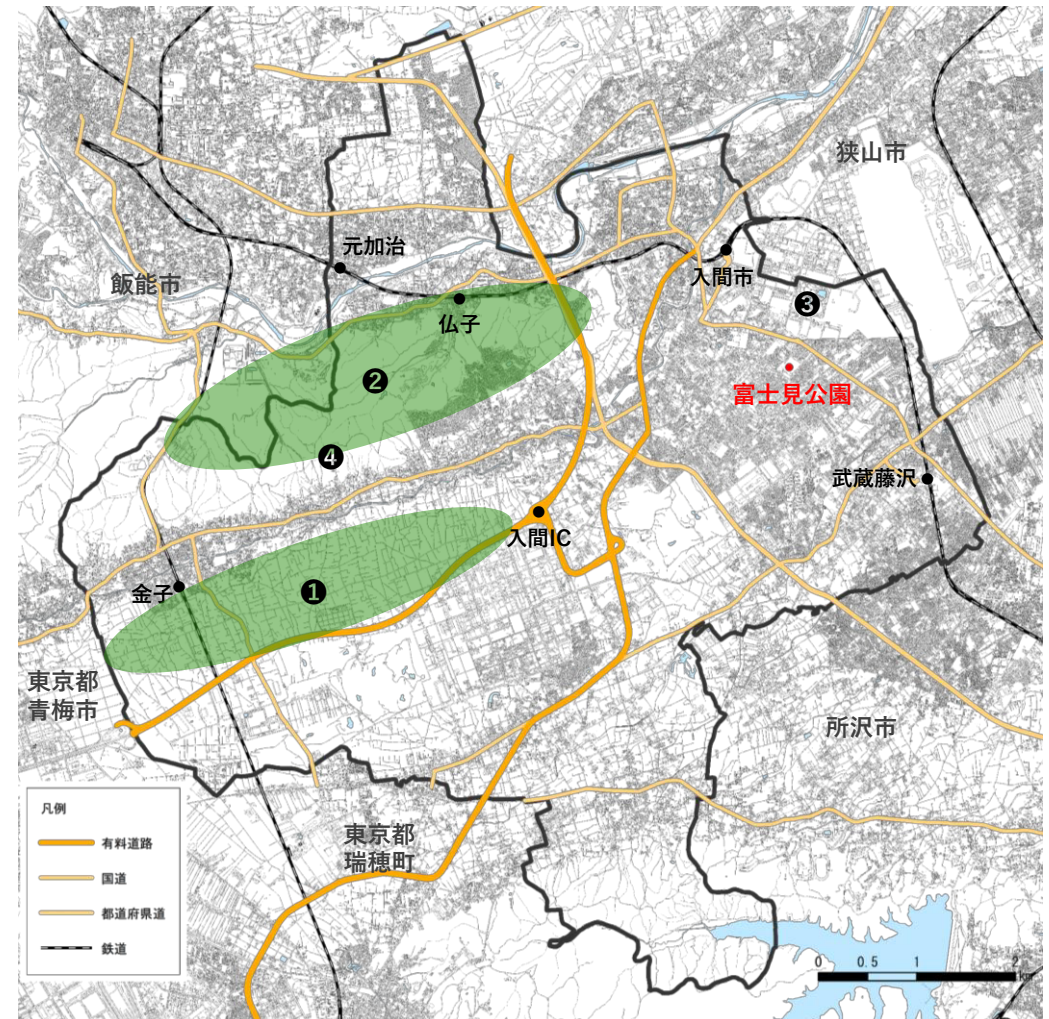
▼③彩の森入間公園



▼④桜山展望台



▼富士見公園の位置



②公募対象予定地「富士見公園」の概要

- 3.3haの近隣公園で、スポーツのできるグラウンドや大型遊具により、**子どもを中心に多くの市民が集う場所となっている。**
- 富士見公園のある入間市北東部は、人口密度が高い地域であり、**富士見公園周辺の人口密度は97.2人/haである。**
- **第一種低層住居専用地域**にあり、事業内容に応じて用途変更もしくは建築基準法第48条ただし書に基づく許可等の適用が考えられる。

▼富士見公園の概要

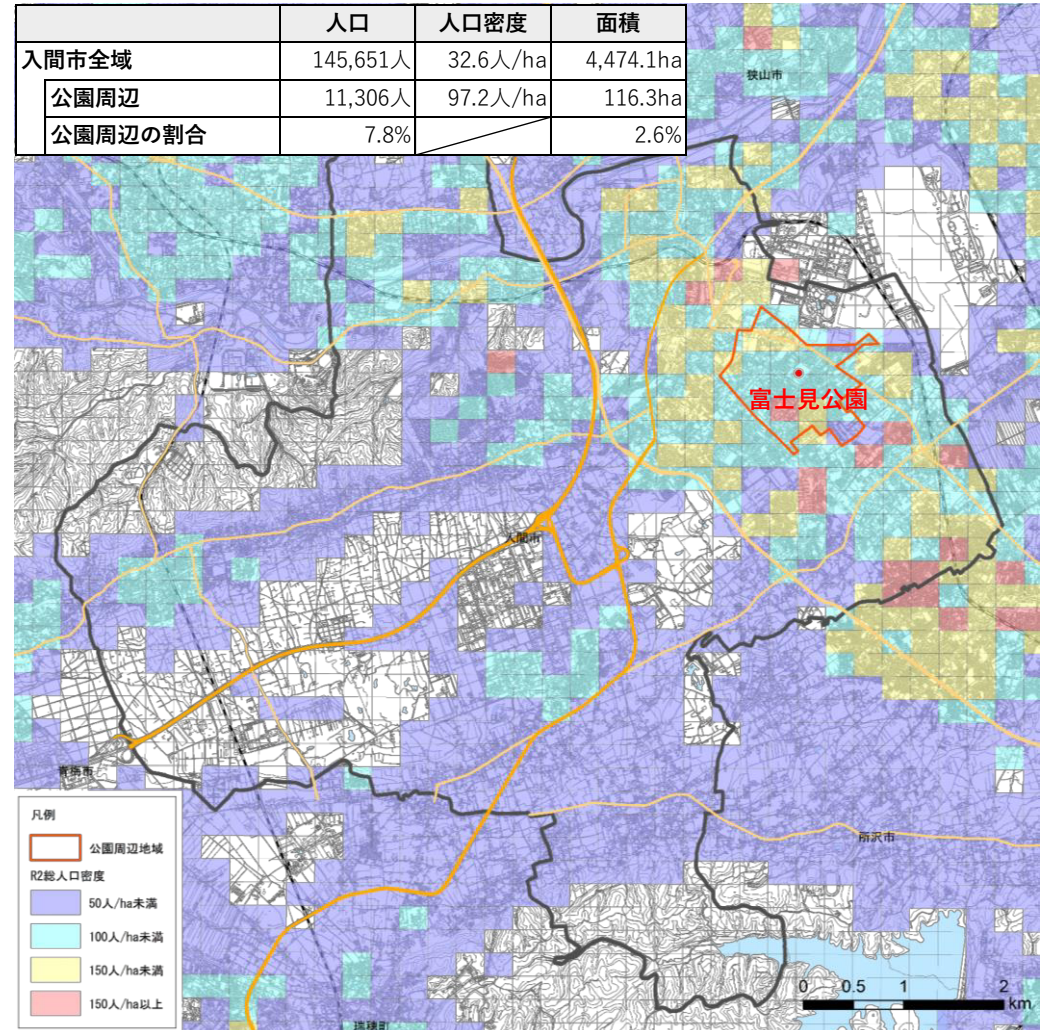
| | |
|--------|---|
| 公園面積 | 33,215.71㎡ |
| 都市計画決定 | 2.00ha：昭和39年12月21日 3.30ha：昭和50年11月11日 |
| 開設公示 | 昭和56年3月30日 |
| 所在地 | 入間市東町1丁目16他 |
| 都市計画 | 区域区分：市街化区域 用途地域：第一種低層住居専用地域（容積率80%、建ぺい率50%） 建築物の形態規制：高さの制限10m |
| 公園種別 | 近隣公園 |

▼公園マップ



出典：入間市HP

▼令和2年度人口密度



※公園周辺は、豊岡4・5丁目、東町1・2・3・7丁目、扇台1・2丁目、久保稻荷1・2丁目を対象に集計。

出典：令和2年国勢調査

①公園の現況

- 大型遊具などが設置されており、地域の子どもたちの遊び場となっている。
- グラウンドは少年少女サッカー場及びソフトボール場として整備されており、利用には抽選または予約が必要となっている。
- 35台（内1台身障者用）駐車可能な駐車場が整備されている。
- 公園東側の一部園路から、ジョンソンタウンに直接アクセスが可能である。

▼公園マップ

①入り口付近



②遊具



③樹林地の様子



④少年少女サッカー場



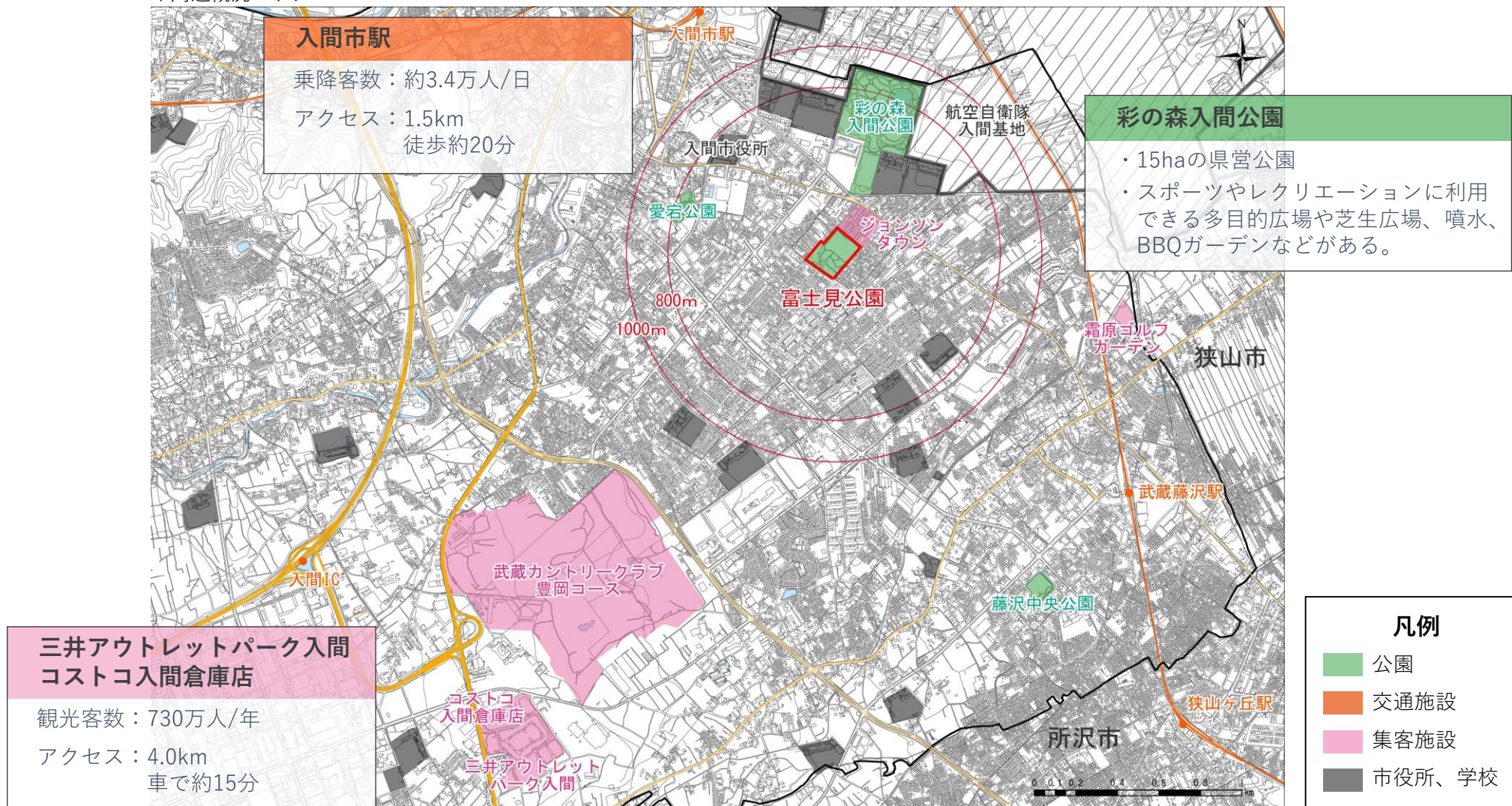
⑤、⑥ジョンソンタウンとのアクセス（左⑤、右⑥）



①周辺概況

- 入間市北東部は、**市の中心的な機能**を持ち、居住人口も多い地域であり、**富士見公園周辺も住宅地が多い**。
- 西武池袋線**入間市駅**が公園の北西に位置しており、徒歩で約20分の距離にある。
- 近隣には埼玉県営**彩の森入間公園**が立地しており、**住民のレクリエーションおよび防災活動の拠点**となっている。
- 入間IC周辺には、**大型商業施設**が集積し、**市外から人を呼び込む商業拠点**を形成している。
- 周辺には、入間市役所や、小学校、中学校、高校などが立地している。

▼周辺概況マップ

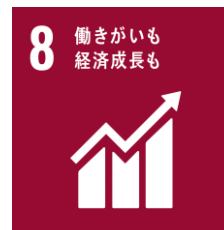


①入間市の関連計画：SDGs未来都市の選定

- 入間市は令和4年度、持続可能なまちづくりに向け、SDGsの達成に向けた優れた取組を提案する都市【SDGs未来都市】に選定されました。
- 入間市のSDGs未来都市提案のなかで、自治体SDGsモデル事業（特に注力する先導的取組）として、【ジョンソントウンと隣接公園（＝富士見公園）のパークPFIによる魅力向上】が挙げられています。

◇ジョンソントウンと隣接公園のパークPFIによる魅力向上

- ジョンソントウンは週末には観光客でにぎわい、雑誌や映像作品のロケ地としても活用されている本市を代表する観光スポットである。隣接する富士見公園はスポーツのできるグラウンドや大型遊具により、子どもを中心に多くの市民が集う場所となっている。PFIにより富士見公園の魅力を上向きさせ維持可能な運営を実現するとともに、ジョンソントウンとの相乗効果により人を呼べるスポット化を図る。



■ジョンソントウンとは

- 元入間基地前の荒廃していた米軍向け住宅地を再生させた賃貸住宅地
- 残存していた23棟の米軍ハウスは改修、平成ハウスと呼ばれる標準住宅39棟は新築された。
- アメリカの郊外の街並みを想わせる住宅が、樹々の間に点在して建っている自然豊かなまちなみで、アメリカ郊外を想わせる統一したイメージがある。
- 個性豊かなお店もあり、ショッピングスポットとしても注目されている。
- 高齢者や障害者も安全安心に住めるインクルーシブなまちづくりが評価され、令和3年にはグッドデザイン金賞並びにアジア都市景観賞を受賞している。

▼まちなみ



▼レストラン・ショップ



THE PORK SHOP
テラスが人気の豚肉料理カフェ



FAMO
古着・雑貨の販売&買取のお店

▼ジョンソントウンMAP



出典：ジョンソントウンHP

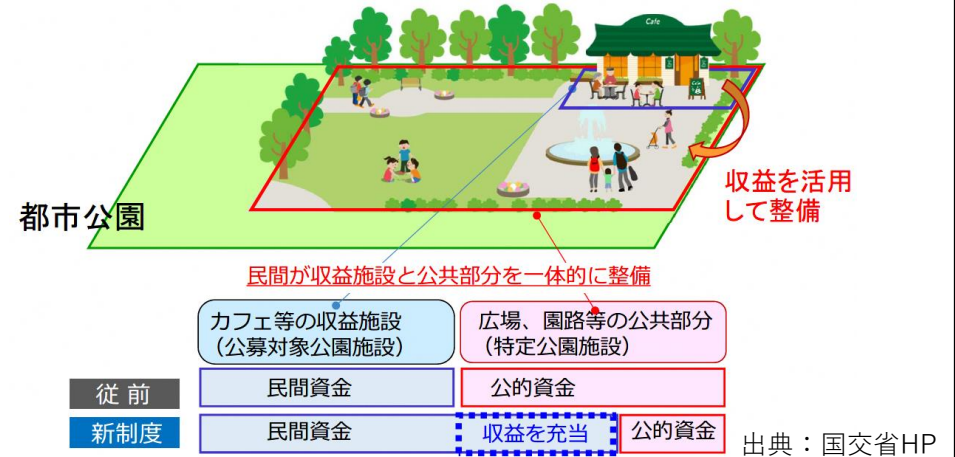
②パークPFI制度の適用

- 入間市は、**公募設置管理制度（パークPFI）**の適用を想定している。

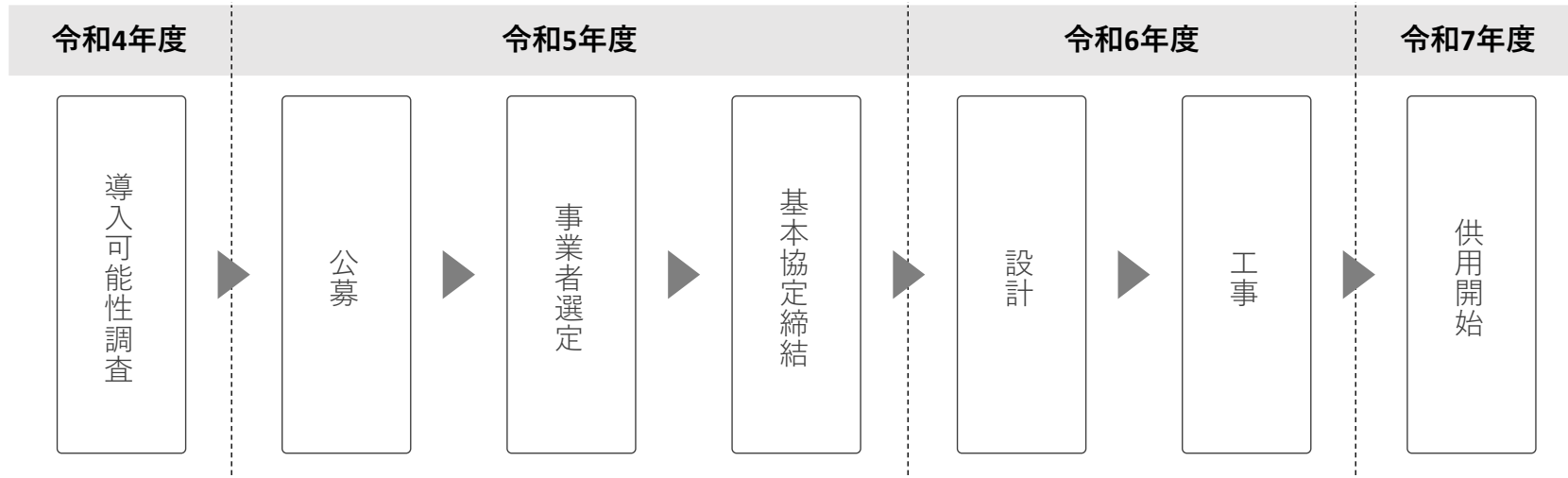
◇**公募設置管理制度（パークPFI）**

- 都市公園において**飲食店、売店などの公園施設**（公募対象公園施設）の**設置又は管理を行う民間事業者を、公募**により選定する。
- 事業者が設置する施設から得られる**収益を公園整備に還元することを条件**に、事業者には都市公園法の特例措置（設置管理許可期間の特例、建ぺい率の特例、占用物件の特例）が適用される。

▼制度を活用した公園整備のイメージ



③想定する事業スケジュール



④基本方針

◇魅力

- 入間市北東部は市の中心的な機能を持ち、富士見公園周辺は**居住人口が多い地域**である。
- スポーツのできる**グラウンド**や**大型遊具**により、子どもを中心に多くの市民が集う場所となっている。
- 観光スポットとしても注目されている**ジョンソンタウン**に隣接している。

◇課題

- **第一種低層住居専用地域**にあり、事業内容より、必要に応じて用途変更等を行う。
- **グラウンド**は大会や講座などに利用されているため、現在の利用者への配慮が必要となる。（存続や代替施設利用などを検討）
- 住宅地に囲まれているため、騒音対策や防犯面など、**周辺住民への配慮**が必要となる。

◇関連計画：SDGs未来都市の選定

- PFIにより富士見公園の魅力向上させ維持可能な運営を実現するとともに、ジョンソンタウンとの相乗効果により人を呼べるスポット化を図る。

◇基本方針

- 飲食機能などの導入により、**地域住民の憩いの場を形成**します。
- ジョンソンタウンとの一体性の強化などにより、**ジョンソンタウンの来訪者を引き付けるような機能強化**を図ります。
- 木々がうっそうとしていて薄暗い樹林地エリアに光を取り込み、**子どもたちで賑わう明るい空間の形成**を図ります。

◇キーワード

観光、にぎわい、憩い、遊び、スポーツ、SDGs、未来都市

◇事業内容（例）

飲食機能などの導入、駐車場の増設、グラウンドの利活用、遊具の入替